

管理番号22 フィブロニル

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」（令和6年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以 外殺虫剤	その他	
1	北海道					1.9E+1	5.2E+1		70.8
2	青森県					1.6E+0	1.0E+1		12.0
3	岩手県					3.4E+1	6.2E+1		95.9
4	宮城県					6.0E-1	1.1E+2		113.7
5	秋田県					2.0E+0	2.1E+1		22.6
6	山形県					1.9E+2	4.1E+1		231.2
7	福島県					1.8E+1	6.2E+1		79.9
8	茨城県					6.1E+2	1.9E+2		797.8
9	栃木県					1.1E+2	1.1E+2		220.0
10	群馬県					7.0E+1	1.4E+2		207.1
11	埼玉県					6.7E+1	3.2E+2		383.1
12	千葉県					3.8E+2	2.1E+2		591.3
13	東京都						7.6E+2		756.2
14	神奈川県					4.8E+1	2.9E+2		336.8
15	新潟県					1.2E+2	1.6E+2		285.1
16	富山県					5.0E+0	4.2E+1		46.7
17	石川県					1.1E+1	4.2E+1		52.3
18	福井県					1.8E+1	4.2E+1		59.7
19	山梨県					1.2E+1	5.5E+1		66.5
20	長野県					1.0E+1	1.8E+2		188.4
21	岐阜県					5.4E+1	1.2E+2		173.3
22	静岡県					6.4E+1	2.9E+2		350.3
23	愛知県					1.8E+2	3.8E+2		563.1
24	三重県					2.3E+1	1.7E+2		189.8
25	滋賀県					4.0E+0	6.7E+1		70.7
26	京都府					8.0E+0	1.5E+2		158.1
27	大阪府					6.0E+0	3.0E+2		307.0
28	兵庫県					9.8E+1	1.8E+2		273.6
29	奈良県					2.0E+0	6.7E+1		68.7
30	和歌山県					1.4E+1	1.2E+2		130.5
31	鳥取県					1.5E+2	2.3E+1		174.5
32	島根県					2.0E+1	2.9E+1		49.4
33	岡山県					4.2E+1	7.1E+1		112.5
34	広島県					1.3E+2	9.4E+1		220.1
35	山口県						7.6E+1		76.3
36	徳島県					3.7E+1	3.9E+1		75.7
37	香川県					2.2E+1	2.8E+1		49.7
38	愛媛県					3.0E+0	8.3E+1		86.0
39	高知県					1.4E+2	4.4E+1		188.2
40	福岡県					5.1E+1	2.5E+2		296.9
41	佐賀県					1.0E+0	8.9E+1		89.6
42	長崎県					1.6E+1	1.0E+2		118.3
43	熊本県					1.8E+2	9.6E+1		277.6
44	大分県					1.9E+1	5.5E+1		73.6
45	宮崎県					2.4E+2	1.2E+2		360.7
46	鹿児島県					9.4E+2	2.7E+2		1,215.0
47	沖縄県					1.3E+3	5.2E+1		1,358.9
	全国					5.5E+3	6.2E+3		11,725.2